

新しい生活様式を取り入れて通常の学校教育活動へ

6月1日から段階的に学校が再開され、3週間の慣らし期間（分散登校、午前授業等）を経て、いよいよ22日から通常の学校生活がスタートしました。久しぶりの6時間の授業、フルメニューの給食、そして楽しみにしていた部活動が再開となり、活気に満ちた学校が戻ってきました。

生徒たちは、マスクを着用し、小まめに手を洗い、友達との間合いも（以前より）広めにとる「新しい生活様式」を実践する中で、友達と一緒に過ごせる『新たな日常』に喜びを実感している様子が伺えます。

現在、国全体が、社会活動や経済活動を取り戻していこうという段階にあります。新型コロナウイルスの危険がなくなったわけではなく、いつ第2波がやってくるのかわからないということを心に留めて、油断せず、状況を正しく理解し、ウイルスを正しく恐れ、適切な行動を心掛けていくことが大切です。

学校においても、感染防止対策をとりつつ、子供たちの教育活動をしっかりと推進してまいりますので、ご家庭におかれましても、新しい生活様式を実践され、教育活動にご理解とご協力をいただけますよう、よろしくお願いいたします。

【分散登校日から段階的な学校再開へ】(5/26～6/19)



「学年登校日」5/28
L L 教室へ移動した3年1組の様子



「時間差をつけて分散下校」6/1～
下校時は数人ずつ分散して帰りました。



「簡易給食」6/15～
6/16のメニューは牛乳とパンとバナナでした。



「朝の検温」5/26～
校舎に入る前に非接触型体温計で再確認

【新しい生活様式を取り入れて通常の教育活動へ】(6/22～)

○生徒会活動、専門委員会

生徒による自治的な教育活動の場です。自分達の学校生活を自分たちの手でより良いものにしていこうという取組もいよいよ始まります。生徒諸君の意欲的な参加、主体的な活動を期待しています。



本部役員による「あいさつ運動」6/22～



専門委員会では「前期の活動計画を決定」

生徒会の前期スローガン

「めざせ日本一の学校 えがお、あいさつ、しんらい」

○ 部活動の再開

中学生が夢中になって取り組む部活動が、6月23日からいよいよ再開となりました。約4か月ぶりに校庭や体育館で生徒達の躍動する姿が見られ、活気に満ちた声が響くようになり、中学校らしい風景が戻ってまいりました。体調管理を行ってけがの予防、熱中症へ防止、感染防止に配慮しつつ、段階的な練習を積み重ねてまいります。



サッカー部

○ 市総体の中止と運動部活動交流会の開催

市総体の中止については、中学校体育連盟の通知を6月25日に配付させていただきました。

3年生にとっては、部活動の大きな目標が失われてしまったことで、無念な気持ちを抱いていることと推察し、私達職員も辛い思いで一杯です。

現在、桐生市中学校体育連盟において代替案となる「運動部活動交流会」を実施する方向で準備が進められています。新型コロナウイルス対策や熱中症の危険性、運動不足によるけがの心配等を踏まえた活動内容になると思いますが、3年生にとって中学校部活動の締めくくりの場が実現できることを期待しています。



陸上競技部



軟式野球部



ソフトテニス部



水泳部



絵画部



バドミントン部



バスケットボール部



卓球部

☆「桜木中だより」のカラー版は、桜木中学校のホームページでご覧いただけます。